

2022年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年8月3日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社タツミ
 コード番号 7268 URL <https://www.tatsumi-ta.co.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)伏島 利行
 問合せ先責任者 (役職名)常務取締役 (氏名)木村 英典 (TEL)0284-71-3131
 四半期報告書提出予定日 2021年8月4日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第1四半期の連結業績(2021年4月1日~2021年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第1四半期	1,642	86.2	12	—	0	—	△6	—
2021年3月期第1四半期	882	△45.0	△247	—	△246	—	△222	—

(注) 包括利益 2022年3月期第1四半期 △36百万円 (—%) 2021年3月期第1四半期 △272百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第1四半期	△1.12	—
2021年3月期第1四半期	△37.17	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第1四半期	8,526	3,707	33.1
2021年3月期	8,693	3,743	32.6

(参考) 自己資本 2022年3月期第1四半期 2,821百万円 2021年3月期 2,836百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2022年3月期	—	—	—	—	—
2022年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日~2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,050	33.8	15	—	△11	—	△12	—	△2.00
通期	6,200	7.3	50	—	15	—	15	—	2.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

2022年3月期1Q	6,000,000株	2021年3月期	6,000,000株
2022年3月期1Q	4,827株	2021年3月期	4,827株
2022年3月期1Q	5,995,173株	2021年3月期1Q	5,995,173株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。また、業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等につきましては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症が引き続き国内外の経済活動に大きな影響を与えており、景気の低迷が続いております。

当社グループの主要な取引先である自動車業界では、国内の新車販売台数がコロナ禍の影響で大きく落ち込んだ前年同期比で増加に転じたものの、半導体不足による生産調整などの影響で一昨年水準までは戻らず回復途上となっております。

このような経済環境のなか、当第1四半期連結累計期間の当社グループの連結業績は、売上高は1,642百万円（前年同期比86.2%増）、営業利益は12百万円（前年同期は247百万円の営業損失）、経常利益は0百万円（前年同期は246百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失は6百万円（前年同期は222百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産の合計は、8,526百万円（前連結会計年度末8,693百万円）となり、167百万円減少しました。流動資産は4,218百万円となり172百万円減少し、固定資産は4,308百万円となり5百万円増加しました。

当第1四半期連結会計期間末における負債の合計は、4,818百万円（前連結会計年度末4,950百万円）となり、131百万円減少しました。流動負債は4,025百万円となり130百万円減少し、固定負債は793百万円となり1百万円減少しました。

当第1四半期連結会計期間末における純資産の合計は、3,707百万円（前連結会計年度末3,743百万円）となり、36百万円減少しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年3月期（2021年4月1日～2022年3月31日）連結業績予想につきましては、2021年5月11日に発表しました予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,176,738	1,132,371
受取手形及び売掛金	924,174	-
受取手形、売掛金及び契約資産	-	795,102
電子記録債権	793,606	764,561
商品及び製品	113,447	118,582
仕掛品	367,936	371,431
原材料及び貯蔵品	593,300	640,744
未収入金	348,640	322,344
未収法人税等	254	-
その他	72,901	73,244
流動資産合計	4,391,000	4,218,384
固定資産		
有形固定資産		
建物	3,062,683	3,061,700
減価償却累計額及び減損損失累計額	△1,957,348	△1,972,936
建物(純額)	1,105,335	1,088,764
構築物	179,988	179,988
減価償却累計額	△149,562	△150,372
構築物(純額)	30,426	29,616
機械及び装置	6,029,395	6,039,468
減価償却累計額及び減損損失累計額	△4,591,641	△4,650,834
機械及び装置(純額)	1,437,754	1,388,633
車両運搬具	23,797	23,784
減価償却累計額及び減損損失累計額	△20,376	△20,886
車両運搬具(純額)	3,421	2,898
工具、器具及び備品	558,455	551,670
減価償却累計額及び減損損失累計額	△476,875	△477,321
工具、器具及び備品(純額)	81,579	74,349
土地	249,490	249,344
リース資産	524,949	524,493
減価償却累計額及び減損損失累計額	△177,778	△182,817
リース資産(純額)	347,171	341,676
建設仮勘定	579,505	666,026
有形固定資産合計	3,834,683	3,841,309
無形固定資産		
借地権	4,892	4,892
ソフトウェア	2,261	2,001
その他	847	847
無形固定資産合計	8,001	7,741

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
投資その他の資産		
投資有価証券	43,466	34,847
長期前払費用	8	8
退職給付に係る資産	311,875	318,283
繰延税金資産	17,304	19,529
その他	87,648	86,313
投資その他の資産合計	460,303	458,982
固定資産合計	4,302,987	4,308,033
資産合計	8,693,988	8,526,417
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	349,324	301,321
短期借入金	2,493,960	2,382,745
1年内返済予定の長期借入金	9,921	-
リース債務	37,426	40,328
未払金及び未払費用	1,121,600	1,100,059
未払法人税等	12,218	18,826
賞与引当金	112,401	169,401
役員賞与引当金	1,749	2,623
その他	17,274	10,262
流動負債合計	4,155,875	4,025,567
固定負債		
リース債務	695,945	684,425
長期未払金	5,970	-
繰延税金負債	62,231	77,003
退職給付に係る負債	30,024	31,713
固定負債合計	794,171	793,142
負債合計	4,950,046	4,818,710
純資産の部		
株主資本		
資本金	715,000	715,000
資本剰余金	621,796	621,796
利益剰余金	1,589,348	1,582,644
自己株式	△1,808	△1,808
株主資本合計	2,924,336	2,917,631
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,575	2,537
為替換算調整勘定	△62,916	△64,772
退職給付に係る調整累計額	△33,336	△34,155
その他の包括利益累計額合計	△87,677	△96,391
非支配株主持分	907,282	886,467
純資産合計	3,743,941	3,707,707
負債純資産合計	8,693,988	8,526,417

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)
売上高	882,576	1,642,981
売上原価	986,174	1,461,634
売上総利益又は売上総損失(△)	△103,598	181,347
販売費及び一般管理費	144,225	168,499
営業利益又は営業損失(△)	△247,824	12,847
営業外収益		
受取利息	1,125	1,199
受取配当金	1,493	1,166
助成金収入	2,000	-
その他	2,460	4,879
営業外収益合計	7,080	7,245
営業外費用		
支払利息	4,106	16,081
為替差損	1,678	3,040
その他	44	289
営業外費用合計	5,829	19,411
経常利益又は経常損失(△)	△246,572	681
特別利益		
固定資産売却益	1	-
特別利益合計	1	-
特別損失		
固定資産除却損	396	600
投資有価証券評価損	255	-
その他	1,333	-
特別損失合計	1,986	600
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△248,557	81
法人税等	577	26,503
四半期純損失(△)	△249,134	△26,422
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△26,288	△19,717
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△222,846	△6,704

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)
四半期純損失(△)	△249,134	△26,422
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,581	△6,038
為替換算調整勘定	△25,997	△2,953
退職給付に係る調整額	△703	△819
その他の包括利益合計	△23,119	△9,811
四半期包括利益	△272,254	△36,234
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△236,225	△15,418
非支配株主に係る四半期包括利益	△36,028	△20,815

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△248,557	81
減価償却費	88,280	88,966
有形固定資産除却損	396	600
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△4,131	△6,407
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	5,556	1,701
賞与引当金の増減額(△は減少)	49,999	57,000
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	1,803	874
受取利息及び受取配当金	△2,619	△2,365
支払利息	4,106	16,081
為替差損益(△は益)	14	1
有形固定資産売却損益(△は益)	△1	-
投資有価証券評価損益(△は益)	255	-
売上債権の増減額(△は増加)	663,670	182,065
棚卸資産の増減額(△は増加)	△115,314	△56,157
仕入債務の増減額(△は減少)	△175,687	△47,597
未払金の増減額(△は減少)	△89,873	△53,648
その他の流動資産の増減額(△は増加)	35,696	△8,960
その他の流動負債の増減額(△は減少)	39,721	△75,261
小計	253,315	96,972
利息及び配当金の受取額	2,619	2,365
利息の支払額	△3,727	△14,633
割増退職金の支払額	△3,008	-
法人税等の支払額	△2,907	△549
営業活動によるキャッシュ・フロー	246,290	84,155
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△166,563	△14,397
有形固定資産の売却による収入	1	-
無形固定資産の取得による支出	△104	-
投資有価証券の取得による支出	△59	△65
投資その他の資産の増減額(△は増加)	13,605	15,938
投資活動によるキャッシュ・フロー	△153,120	1,475
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	1,112,020	△109,520
長期借入金の返済による支出	△45,027	△9,921
リース債務の増加による収入	349,383	-
リース債務の返済による支出	△12,647	△7,890
配当金の支払額	△219	△325
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,403,509	△127,657
現金及び現金同等物に係る換算差額	△834	△2,340
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,495,844	△44,367
現金及び現金同等物の期首残高	825,492	1,176,738
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,321,337	1,132,371

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。

なお、「収益認識に関する会計基準の適用指針」第98項に定める代替的な取扱いを適用し、商品又は製品の国内の販売において、出荷時から当該商品又は製品の支配が顧客に移転される時までの期間が通常の期間である場合には、出荷時に収益を認識しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、当第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響はありません。また、利益剰余金の当期首残高への影響もありません。

収益認識会計基準等を適用したため、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」に表示していた「受取手形及び売掛金」は、当第1四半期連結会計期間より「受取手形、売掛金及び契約資産」に含めて表示することとしました。なお、収益認識会計基準第89-2項に定める経過的な取扱いに従って、前連結会計年度について新たな表示方法により組替えを行っておりません。さらに、「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号 2020年3月31日)第28-15項に定める経過的な取扱いに従って、前第1四半期連結累計期間に係る顧客との契約から生じる収益を分解した情報を記載しておりません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

当社グループは、自動車用部品事業の単一セグメントであるため、記載しておりません。